

ドラマ「ナースあおい」の小集団活動における
「5S（整理、整頓、清掃、清潔、躰け）」労働姿勢
の分析

ヴィヴィ クリスティン キンティン

0442025

マラナタキリスト大学

文学部日本文科

バンドン

2008

序論：

日本人にとっては、家族を犠牲にしても、一生懸命に働くことが重要な点である。そのため、日本人はワークホリック有名である。有名な評論家の山本七平によると：

日本人の勤労というのは、すなわち仏教で言うじょうぶつするための修行であり、経済的利益は宗教的に動機づけられた、つまり、私欲のない労働のけっかとされる。

日本人の労働原則として改善というものがある。「5S」の労働姿勢は小集団活動にある改善の一部である。「5S」は現場での問題を解決するための小集団活動のすべての活動である。「5S」により、現場にいる人間がその活動に参加することになる。「5S」では、整理、整頓、清掃、清潔、と躰けの週略である。それらは、次のことである。

1. 整理は乱れた状態にあるものをととのえ、秩序たたくすること。
2. 整頓は（「頓」も整う意）よく整った状態にすることきちんとかたづけること。
3. 清掃はきれいに掃除すること。さっぱりとはらいのぞくこと。
4. 清潔は汚れがなくきれいなこと。衛生的なこと。また、人格や品行がきよくいさぎよいこと。

5. 躰けは決められたことを守る習慣をつけること.

小集団活動における「5S」の応用は洪存という原則にたっている。小集団五人から十人までの会員からなるグループで、その活動は、現場において生じた問題を解決することである。ドラマ「ナースあおい」には、日本人の労働に対する考え方がふくんでいる。その理由にもくづいて、本論分は、「5S」が「ナースあおい」において、どのように活用されており、それが。。。のサービス向上にどのようにつながるか、分析するものである。分析に当たっては、文学社会学アプローチを使う。

本論：

小集団活動の中には会員が五人から十人ぐらいいる。「ナースあおい」には、現場の構成員が7名いる。美空あおい（看護師・23歳）、高樹源太（内科医・42歳）、小峰響子（主任看護師・38歳）、江藤誠（研修医・35歳）、北沢タケシ（看護助手・23歳）、田所義男（内科主任・43歳）、泉田てる（総姉長・47歳）。

桜川病院の現場において看護婦と医者が仕事に対してあまり責任を持たないのである。そのため、仕事こうしつが起こり、さまざまな問題が生じるのである。美空あおいは「5S」労働姿勢を保つ人間だと言われる。彼女は患者に、このようにことを言ったのである。

さあ、いきましょう。このさん。。。
この私たちはナースなれこうですから。
それに患者さんは私にとって家族ですから。

美空あおいは自信もあるし、責任感もあるし、彼らはいいいナースである。そのため、美空あおいの行動を見て、現場の構成員もより長い仕事ができると思うようになる。救命士が小峰という看護婦に次にことを言っている。

救命士 : 美空さんの姿を見て、自分ももっとできるかって思て。
そう言ってくれば、わかるとおもいます。

小峰と高木先生は責任を持った看護婦と医者である。しかし、それを行動に移すことができないのである。指導者立場にいる田所医師は、同志と部下に自由に意見をいわせないである。部下を評価しないのである。それぞれの利益関係が意見の衝突を招く。田所先生にとってより高い、地位に昇進することが大事である。また、看護婦たちは仕事に対する責任感もないため。桜川病院はサービスがよくないという悪い評判が生じたのである。

江藤は医学に能力の低い医師である。江藤が、初めて患者さんを受け持った時、事件を引き起こしたのである。また、江藤は責任感のない医師である。桜川病院では、利益を得ることが患者へのサービスより優先するのである。例え、桜川病院の前で、事故が起こった時、すぐに救急車をよばなければいけないのである、それが病院に利益もたらすからである。

しかし、「5S」を応用した後、現場における労働姿勢が変わってきたのである。医者と看護婦は仕事に責任を持つようになり、ボランテ

ィア活動にも参加することになる。彼らは田所が緊急手術する際、勤務時間外にもかかわらず、彼を手助けしたのである。そのため田所は反省しての
ある。小集団活動の中の「5S」労働姿勢大きな役割にはたしたいえよう。
現場で事故が起こった時、高木先生がみんなに会員に以下のように言う。

たかぎ先生 : 大事なのは、犯人を捜すんじゃない
同じミスはくりかえしないことだ。

結論 :

「5S」労働姿勢はさまざまな集団活動に大きな役割を果たし手いる。
これを応用しない、場合、現場でのさまざまな問題を起こすのである。

「5S」を応用することにより、集団の構成員が責任感を持つようになり、
規則を守り、利益をあまり考えず仕事にはげしをことができるのである。
これは看護婦の言うことに反映されている。

総婦長 :ホスピスを中心とした新病棟の設立は
病院や医師の夢の実現の場ではありません。
患者さんのおもいはわれわれナースが代弁し、
作り上げていくものです。快適で安心して治療が受けら
れる病院をめざしてとおもいです。

DAFTAR ISI

KATA PENGANTAR.....	i
DAFTAR ISI.....	iv
BAB I PENDAHULUAN	
1.1 Latar Belakang Masalah	1
1.2 Pembatasan Masalah	5
1.3 Tujuan Penelitian	5
1.4 Metode Penelitian.....	6
1.5 Organisasi Penelitian	9
BAB II 5S SEIRI, SEITON, SEISOU, DAN SHITSUKE DALAM SHOUSHUDANKATUDOU	
2.1 Seiri	10
2.2 Seiton	14
2.3 Seisou	16
2.4 Seiketsu	19
2.5 Shitsuke.....	21
2.6 Shoushudankatsudou	24

BAB III 5S DALAM SHOUSHUDANKATSUDOU YANG TERCERMIN

PADA DRAMA NURSE AOI

3.1 Suasana kurang kondusif di lingkungan kerja Rumah Sakit Sakuragawa	28
3.1.1 Rendahnya tanggungjawab Para Perawat dan Dokter Rumah Sakit Sakuragawa	29
3.1.2 Kesalahan pemeriksaan (Seisou) dr. Tadokoro.	33
3.1.3 Kemerosotan Moral di Gemba Sakuragawa.	36
3.1.4 Tindakan Melikudasi Perawat oleh Tadokoro.	39
3.2 Perubahan di Gemba Rumah Sakit Sakuragawa	44
3.2.1 Sikap kerja 5S Perawat Aoi mengubah Cara Berpikir Orang Di Gemba	44
3.2.2 Penerapan 5S menghindari kecelakaan kerja	48
3.2.3 Penerapan 5S Meningkatkan Perilaku Kerja	53
3.3 Aktivitas Kegiatan Kelompok Kecil (shoushudankatsudou) di Gemba Sakuragawa.	55
3.3.1 Afiliasi para karyawan dalam anggota kelompok kecil	55
3.3.2 Kebersamaan dalam Shoushudankatsudou di Gemba Sakuragawa	58
3.4 Dampak Penerapan 5S dalam Shoushudankatsudou di Gemba Sakuragawa. . .	60

BAB IV KESIMPULAN	65
-----------------------------	----

SINOPSIS

DAFTAR PUSTAKA

LAMPIRAN : PEMERAN DALAM DRAMA NURSE AOI

GAMBAR DALAM ADEGAN DRAMA NURSE AOI